

かみなが地コミにみる 若者が地域に入る意義と必要な環境・条件



報告日：2026年1月25日(日)
報告者：上長崎地区コミュニティ連絡協議会
情報発信企画部会 坂口由芽

目次

0. 自己紹介
1. かみなが地コミの概要
2. 上長崎との関わりのきっかけ
3. 上長崎での取り組み
4. 若者が地域に入る意義
5. 若者が入りやすい環境・条件

0 自己紹介



名前：坂口由芽
出身：鹿児島県鹿屋市
年齢：21歳（4年生）
元々の地域との関わり：薄い

- ・3年生から上長崎に住む。
- ・自治会も、子ども会も
入ったことなし。

1 かみなが地コミの概要

(1)地区の概要

■人口構成（令和7年12月時点住民基本台帳データ）

世帯数	人口				
		15歳未満	15～64歳	65歳以上	合計
5,512	人数(人)	838	5,240	3,661	9,739
	構成率(%)	9%	54%	37%	100%

■地域の特徴

- ・小、中、高、大学がある/近い。
- ・歴史や自然が豊か。

▼長崎大学経済学部



▼木場公園/ホテルの里



1 かみなが地コミの概要

(2)協議会の紹介

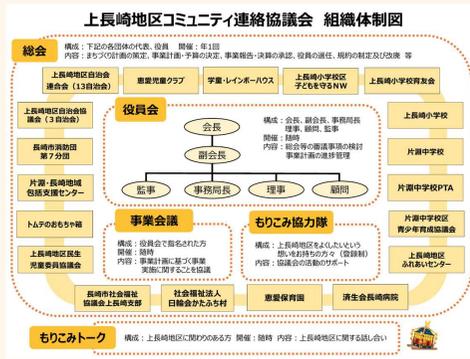
■起ち上げの経緯・目的

全4回の「もりこみトーク」を経て
令和4年11月に設立。

上長崎にある団体で協力し、地域
課題の解決を目指す。

■運営上の問題

- ・若い人は地域にいるのに、地域活動への参加が少ない。
- ・構成団体同士のつながりが弱く、情報共有があまりできていない。⁴



1 かみなが地コミの概要

(3)令和6年~令和7年度の活動 (ピックアップ)

▼ホテルまつり (R6,7.5)



▼庭先まわり (R6,R7.10)



▼ふれあいもちつき (R6.2,R7.3)



▼1000人ラジオ体操 (R7.7)



▼ふれあいまつり (R7.8)



2 上長崎との関わりのきっかけ

(1)もりこみトークへの参加

- ・上長崎にある大学の一員として、先輩たちが参加。
- ・「みんなが主役～もりこみで燦たる未来を！～」を合言葉に
まちづくり計画の策定、地コミの設立。



2 上長崎との関わりのきっかけ

(2)情報発信企画部会の始動

■きっかけ

地域内の情報共有の仕組み不足によるイベントの重なり、
雨天時中止連絡の大変さ。

■目的

人々の助け合えるつながりづくりのために上長崎の
情報を内外に発信、共有する。

■手段

上長崎のことを知らなかった人たちや若者に届き
やすそうなInstagramを使う。



縁もゆかりもないし、
よく知らないまま放り
込まれたけどとにかく
やるしかない...!

3

上長崎での取り組み

■2024年：とにかく沢山の地域行事に参加、苦勞も

☹️ 不安

- ・ 当時まだ誰かわからない人に家を特定され、驚く。
- ・ 地域の会議に参加し、まつりを台風予報で中止するかしないか揉める場面に遭遇し、厳しさを知る。



8

3

上長崎での取り組み

■2024年：とにかく沢山の地域行事に参加、苦勞も

😊 嬉しい

- ・ 地域とのつなぎ役に助けられる。
 - ・ もちつきほぼ皆勤賞、夜警初参加。
 - ・ 新年会で歌い、「エヴァの子」「よく見る子」と覚えられる。
- ▶主に自治会を中心としてつながりが増える。



歌っている様子

9

3

上長崎での取り組み

■2025年：情報発信の充実、つながりがより広く、密に



大人も子どもも巻き込んで



人に焦点を当て、お店紹介



新しいつながりを築く



フォーラム参加者募集のため、山を2つ越え計2.2万歩

10

4

若者が地域に入る意義

(1)若者側

- 幸せ、心の豊かさ
 - ・ 今までにない経験やつながり。
 - ・ 第二の故郷。
 - 困った時に助け合える関係性
 - ・ 急な頼みにも笑顔で応えてくれる。
- あたたかい関係。
- 例) ハンドペイントに必要な板の用意



4

若者が地域に入る意義

(2)地域側

- 地域内に明るさや元気が生まれる
- 地域内の意識の変化
 - ・ デジタルへの苦手意識の薄れ。
 - ・ 学生、若者への親近感。



5

若者が入りやすい環境・条件



情報の共有・見える化



お互いのギバー精神



起ち上げから巻き込むこと



所属にこだわらない関係づくり



「地域活動に関わっている人」と「これから関わる人」のつなぎ役がいること

13

ご清聴ありがとうございました！

団体名：上長崎地区コミュニティ連絡協議会
 住所：長崎市片淵1丁目13-13
 電話番号：095-824-9222
 メールアドレス：kaminagasaki-f@ngs1.cncm.ne.jp



◀カメラで読み取り、Instagramもぜひチェックしてください！

14